



Flash News

三重大学

第73号

目次

- 志摩市と相互友好協力協定を再締結
- 三菱UFJリサーチ&コンサルティング（MURC）と包括的連携実施協定を締結
- 平成21年度文部科学省「国際協力 イニシアティブ」教育協力拠点形成事業に採択
- 科学技術振興調整費による「美し国おこし・三重さきもり塾」のキックオフ説明会を開催

- 三重大学産学官連携セミナーin伊賀2009を開催
- 「平成21年度第1回科学研究費補助金説明会」を開催
- 知的財産表彰授与式
- 三重大学タイ教育研究センター開所式
- 大学院工学研究科長選出

お知らせ&ご報告

- 研究支援チームから
- 附属図書館から

志摩市と相互友好協力協定を再締結

7月6日、三翠会館において、標記協定を締結しました。本学と志摩市は平成17年6月の相互友好協定の締結から、文化・教育・学術などの分野で様々な連携・協力を行ってきましたが、産学官の連携を強化・推進し、さらなる連携を深めるため、これまでの協定内容を見直し、再締結しました。今後は連携事業を大学の教育研究に反映させるとともに、志摩市が掲げる「稼げるまちづくり」の推進に協力し、一層の地域活性化へつなげていきます。



(写真左から 柴原時男志摩市副市長、大口秀和志摩市長、内田淳正学長、後藤正和理事)

三菱UFJリサーチ&コンサルティング（MURC）と包括的連携実施協定を締結



大西由辰会長

内田淳正学長

7月9日、三翠会館において、内田淳正学長、MURCの大西由辰会長をはじめ関係者の出席のもと、標記協定を締結しました。この協定では、連携推進会議をおき、本学とMURC両者の社会貢献を促進するため、本学研究成果の社会的活用の支援、連携研究（共同研究・受託研究・コンサルティング）の促進、研究者・コーディネーター・大学院生等の人材交流を協働して行うことを謳っています。その第一歩として、本年10月に両者共催によるフォーラムを開催する予定です。本学は、これまでも、地

元自治体、金融機関等と同様の協定を締結していますが、全国的なシンクタンクとの締結は初めてとなります。

平成21年度文部科学省「国際協力 イニシアティブ」教育協力拠点形成事業に採択

文部科学省が公募した標記事業に、医学系研究科地域医療学講座の「持続発展教育（ESD）の理念に基づいた途上国における地域医療教育モデルの導入と普及」（課題代表者：武田裕子教授・医学系研究科）が採択されました。これは、昨年続く2度目の採択で、医学生が地域づくりを通して住民の健康を支える視点を学ぶ教育を目指すものです。本学と大学（学部）間協定を締結しているタイ・コンケン大学、タンザニア・ムヒンビリ健康科学大学、アラブ首長国連邦・シャルジャ大学の協力を得て、昨年作成した実習手引書を改訂しながら、それに基づいた教育モデルの普及をはかります。詳細は地域医療学講座HP（www.medic.mie-u.ac.jp/community-oriented/）をご覧ください。

科学技術振興調整費による「^{うま}美し国おこし・三重さきもり塾」のキックオフ説明会を開催

6月29日、講堂（小ホール）において、本学と三重県が協働して防災・減災活動を行う人材の育成を目的とした標記事業の説明会が学内者を対象に開催されました。説明会では、内田淳正学長より関係者への協力要請の後、東地隆司三重県防災危機管理部長より標記事業への期待と協力内容の説明がありました。続いて、畑中重光防災担当副学長より自然災害対策室の概要や標記事業のコンセプト、平林典久研究員より標記事業による具体的な人材育成手法等の詳細説明があり、参加した約50名は熱心に聴き入っていました。

三重大学発 産学官連携セミナーin伊賀2009を開催



7月3日、伊賀市のヒルホテルサンピア伊賀において、標記セミナーを開催しました。セミナーでは、基調講演の「食品企業における品質保証と企業内分析センターの役割」（サントリー（株）但馬良一安全性科学センター所長）、「産学官連携による機能性食品の開発」（鈴木宏治理事）に続き、「伊賀市菜の花プロジェクトにおける産学官連携の現状と課題」（伊賀市産業振興部小林康志主幹）の報告と「三重大学伊賀研究拠点の創設と展開」（前田広人教授・生物資源学研究所）についての説明がありました。県、市、地元企業などから165名が出席し、有意義なセミナーとなりました。

「平成21年度第1回科学研究費補助金説明会」を開催

7月6日、講堂（小ホール）において、標記説明会を開催しました。會田勝美日本学術振興会学術システム研究センター主任研究員・東京農業大学教授による「採択率を倍にする科研費申請」と題した講演が行われ、出席した教職員や学生約140名は熱心に耳を傾けていました。講演終了後には活発な質疑応答が行われ、「科研費採択のための戦略」や「特別研究員審査制度」について認識を深める良い機会となりました。



知的財産表彰授与式



6月22日、標記表彰式が挙行されました。これは、本学の知的財産活動に関わる教職員等のインセンティブを高めることを目的に平成19年度から行われているものです。今回は、平成20年度に届出、出願、技術移転がなされた職務発明を対象に、下記5名が内田淳正学長より表彰されました（知的財産最優秀出願賞および知的財産最多届出賞：藤川隆彦元准教授・医学系研究科、知的財産管理活用功労賞：八神寿徳社会連携フェロー・知的財産統括室、松井純特任教授・社会連携研究センター、橋本城次前社会連携チームリーダー・学術情報部、知的財産活用賞：水谷仁教授・医学系研究科）。

三重大学タイ教育研究センター開所式

7月16日、タイ・タマサート大学東アジア研究所内において、三重大学のサテライト事務所「三重大学タイ教育研究センター」の開所式が行われました。開所式には、松岡守理事、江原宏学長補佐が、タマサート大学からは、スラポン・タマサート学長、ソムチャイ東アジア研究所長が出席しました。この事務所はタイにおける本学の活動拠点として開設されたもので、今後、本学との教育・研究交流の展開が期待されます。なお、手にしている門標は、内田淳正学長の直筆によるものです。



大学院工学研究科長選出

7月8日、大学院工学研究科は、研究科長に小林英雄教授を選出しました。任期は2009年9月16日から2年間です。

お知らせ&ご報告

研究支援チームから 《平成21年度第2回科研費説明会》

- 講演者：渡邊淳平 日本学術振興会研究事業部長 ○開催日：9月8日（火）14：40～16：30 ○開催場所：講堂（小ホール）
- 参加者：教職員、学生、一般 詳しくは、HP (<http://www.mie-u.ac.jp/gakunai/kaken/oubo/saitaku/index.html>) をご覧ください。

附属図書館から 《「レクチャーコンサート」開催》

10月18日（日）14：00開演、新国立劇場オペラ研修所顧問の海老澤 敏氏らを招いて標記コンサートが講堂（大ホール）で開催されます。詳しくは、HP (<http://www.lib.mie-u.ac.jp/exhibition/opera09/>) をご覧ください。

投稿のお願い

各種事項（大学教育・研究、地域連携、国際交流、学内事業等）に関するフレッシュなニュース提供をお待ちしています。登 勉 (nobori@chin.medic.mie-u.ac.jp) または 井上真理子 (mariko-i@ab.mie-u.ac.jp) まで。場合によっては、取材に向きます。《フラッシュニュースのバックナンバーは、三重大学ホームページで (<http://www.mie-u.ac.jp>) ご覧いただけます。》編集責任者/理事・副学長 後藤正和

